

『農業経済研究報告』投稿規程および執筆要領

1. 本誌は年1回発行することを原則とし、投稿受付は随時行う。
2. 本誌の編集は東北大学大学院農学研究科資源環境経済学講座の教員若干名よりなる編集委員会が担当する。
3. 本誌の投稿者は東北大学大学院農学研究科資源環境経済学講座の教員、職員、大学院生、研究生、および各研究室で必要と認められた者に限られる。
4. 投稿原稿の種類は、査読論文、一般論文、研究ノート、書評の4種類とする。
5. 投稿原稿は編集委員会で審査の上、掲載の可否を決定する。査読論文については、当講座以外の専門家1名を含む複数の研究者に査読を依頼する。
6. 和文原稿の場合、400字詰め原稿用紙に換算して、論文50枚以内、研究ノート40枚以内、書評20枚以内とする。原稿は横書きとし、特殊な専門用語・学術用語の他は原則として新仮名づかい・当用漢字を使用することとする。単位の表記には%、kg、ha、等の略字を用いる。
7. 英文原稿の場合（査読論文、一般論文と研究ノートのみ）は、A4用紙にダブルスペース（1枚28行、1行10・15単語）で、論文30枚以内、研究ノート25枚以内とする。
8. 図表は大きさから判断して上記規定枚数内に換算する。図表はできるだけコンパクトなものが望ましい。
9. 論文および研究ノートの構成は節（1.、2.、.....）、小節（1）2）、.....）の区分を原則とし、図表の番号は第1表、第1図とする。
10. 和文原稿の註は文中の該当箇所（註1）のように、英文原稿の註は該当箇所右肩に1）のように記し、節ごとに通し番号を付して各節の節尾にまとめて記載する。
11. 引用文献は著者姓（family name）についてアルファベット順に並べ、次の例を参考に要領で原稿の末尾に一括する。外国文献もこれに準じる。
[1] Bonnieux,F.,Dupraz,P.Policy indicators and a typology of instruments.In Van Huylenbroeck, G.,and Whitby, M. (Eds.) Countryside Stewardship: Farmers,Policies and Markets. Elsevier Science Ltd, Oxford, UK, 1999, 47-66.
[2] 佐藤豊信「家畜糞尿堆肥化促進政策の経済分析」『農業経済研究』, 74 (3), 2002,12.
[3] 関 寛治『グローバル・シミュレーション&ゲーミング』科学技術融合振興財団, 1997.
[4] 田代洋一「中山間地域の政策の検証と課題」田畑保編著『中山間の定住条件と地域政策』日本経済評論社, 1999, 175-221.
[5] Wolfe,J.The Effectiveness of Business Games in Strategic Management Course Work, *Simulation & Gaming*, 28 (4) , 1997, 360-376.
また、本文中での引用方法は、著者名 [文献番号] 引用ページとする。
12. 別紙に、表題およびその英文タイトル、執筆者名およびローマ字名、所属を記載して添付すること。
13. 掲載を許可された者は、大学院農学研究科に対して、当該論文等に関する電子化に関する権利の利用を許諾するものとする。

編集委員：長谷部正・両角和夫・米倉等・大鎌邦雄・工藤昭彦

農業経済研究報告 第39号 ISSN 0288-6855

2008年2月29日 発行

編集・発行／ 東北大学大学院農学研究科資源生物科学専攻資源環境経済学講座
〒981-8555 仙台市青葉区堤通雨宮町1-1
TEL: 022-717-8663 FAX: 022-717-8664

印刷／ 有限会社 明倫社
